

PI 実施段階における監視について（案）

1. これまでの確認事項

福岡空港調査PI有識者委員会の役割・機能

福岡空港調査PI有識者委員会は、PIプロセスにおける公正性、コミュニケーションの十分さ、時間管理等を監視するとともに、市民等の意見が調査等に適切に反映されているかを監視し、PI実施主体に助言を行う。

・PI実施計画に関する評価

福岡空港調査PI有識者委員会は、PI実施計画書の内容を評価し、評価結果をPI実施主体に報告し、必要な助言を行う。

・PI実施段階における監視

福岡空港調査PI有識者委員会は、情報提供が幅広くかつ円滑に実施されているか、また、意見収集が適切かつ公正に実施されているか等について状況を監視し、必要な助言を行う。

・PI実施結果に関する評価

福岡空港調査PI有識者委員会は、PI実施報告書の内容を評価し、評価結果をPI実施主体に報告し、必要な助言を行う。

（第1回委員会資料より抜粋）

2. PI実施段階における監視について

（1）実施状況把握とアドバイスの実施

福岡空港調査PI有識者委員会（以下「有識者委員会」という。）の監視活動は、委員全員が同時に視察を行う形式では、機動性に欠け、活動の機会も限定的である。また、PI実施段階では、書面で行われるPI実施計画書やPI実施報告書の評価や助言とは異なり、有識者委員会（委員）の指摘事項を速やかにPI実施主体に伝え、対処を促す必要があると考えられる。

このことから、PIの各手法が実施されるにあたっては、各委員は個別に可能な限りの機会を活用して、PI実施の場に赴き、状況の把握（以下「実施状況把握」という。）を行うものとする。また、各委員は実施状況把握の場において、PI実施主体に対し、必要に応じた指摘や助言（以下「アドバイス」という。）を行うことができるものとする。

（2）実施状況把握等の取り扱い

福岡空港調査連絡調整会議は、実施状況把握が能動的に行われるよう配慮する。また、アドバイスがあった場合は、速やかに対応するものとする。

PIに対する有識者委員会の監視機能を果たすため、各委員が行う実施状況把握は、その内容について、簡潔な報告（以下「実施状況レポート」という。）を作成し、各委員が情報を共有できるよう努める。

また、実施状況把握をとりまとめ、有識者委員会の活動報告としてPI評価書に添付する。

(3) 情報公開及び情報共有について

実施状況把握を行った委員は、実施状況レポートを速やかに公開するとともに、情報共有を図るものとする。

公開は、実施状況レポートを福岡空港調査PI有識者委員会ホームページ()に掲示し、委員相互の情報共有に加え、市民に対する活動報告と情報共有の機能を持たせるようにする。

福岡空港調査PI有識者委員会ホームページ

福岡空港調査PI有識者委員会ホームページは、これまでは事務局である福岡市のホームページ内にあり、委員会の資料や議事等を掲示していたところであるが、6月より独立したホームページ(http://www.fukuokakuko-chosa.org/pi/pi_commit1.html)に移行しています。

(様式案)

< 福岡空港調査PI有識者委員会ホームページ >

「トップページ」「PI(ステップ1)の実施状況把握」「月 日 委員」

実施状況把握を行った日時と場所	日時：平成 年 月 日 時～ 時 場所：
実施状況把握を行ったPIのイベント	(説明会・オープンハウス・インフォメーションコーナー・見学会・懇談会)
訪問時の状況	
所見(アドバイス等)	
実施状況把握を行った者	福岡空港調査PI有識者委員会委員

リンクを貼付

福岡空港調査連絡調整会議ホームページ

< 福岡空港調査連絡調整会議ホームページ >

実施状況把握が行われたPIのイベントとその概要、委員からのアドバイスとその対応等について記載(例：月 日オープンハウス、委員、対応した内容等)

(ページ構成、様式は検討中)